

催吐リスク Moderate

胃 L-OHP100/d1+S-1/d1-14/c21d

薬剤名	投与経路	投与量	希釈液			点滴時間 (分)	投与日(day)
S-1	経口		mg				1-14
			mg				
パロノセトロン	注射	0.75	mg				1
デキサメタゾン	注射	6.6	mg	生食	100 mL	30	1
エルプラット	100	mg/m <sup>2</sup>	5%糖液	250 mL	120		1
					mL		
					mL		
					mL		
					mL		

内服薬

デキサメタゾン 8mg 分2 朝昼食後 day2,3

投与基準等

Ⅱ. 投与基準 (例: 白血球数2000/μL<sup>3</sup>, 血小板数1000/μL<sup>3</sup>)

表1 - 薬剤毒性評価

薬剤	レベル 0 (観察)	レベル -1	レベル -2	レベル -3
オキサリプラチン	100 ng/dl	75 ng/dl	50 ng/dl	中止

A. 末梢神経障害

Grade	1 - 7日間持続	7日以上持続	症コース開始まで持続
Grade 1	症状無し	症状無し	症状無し
Grade 2	症状無し	症状無し	1日持続
Grade 3	1日間持続	1日間持続	中止
Grade 4	中止	中止	中止

オキサリプラチン末梢神経障害

Grade 1	7日未満で消失するしびれ
Grade 2	7日以上持続するしびれ、機能障害なし
Grade 3	痛みをともなうしびれ、日常生活に支障をきたす。
Grade 4	歩行が難しく、緊急処置を要する

表2 神経障害以外の毒性

薬剤	レベル 0 (観察)	レベル -1	レベル -2	レベル -3
オキサリプラチン	100 μg/L <sup>2</sup>	75 μg/L <sup>2</sup>	50 μg/L <sup>2</sup>	中止
S-1	10 mg/L <sup>2</sup> /日	60 mg/L <sup>2</sup> /日	40mg/L <sup>2</sup> /日	中止

B. 血液毒性

## IV. 重大な副作用 (例:好中球減少 Grade3 以上37. 5%)

Grade3 以上(10%以上)

好中球減少 19.5%、貧血 15.1%、血小板減少 10.1%、食欲不振 15.4%

添付参考資料(文献・ガイドライン・治験計画書・研究計画書)

Ann Oncol. 2010 May;21(5):1001-5Yamada Y et al. Ann Oncol 2015; 26: 141-148β